

2019年3月期 第2四半期決算発表 地域別市場環境と見通しについて

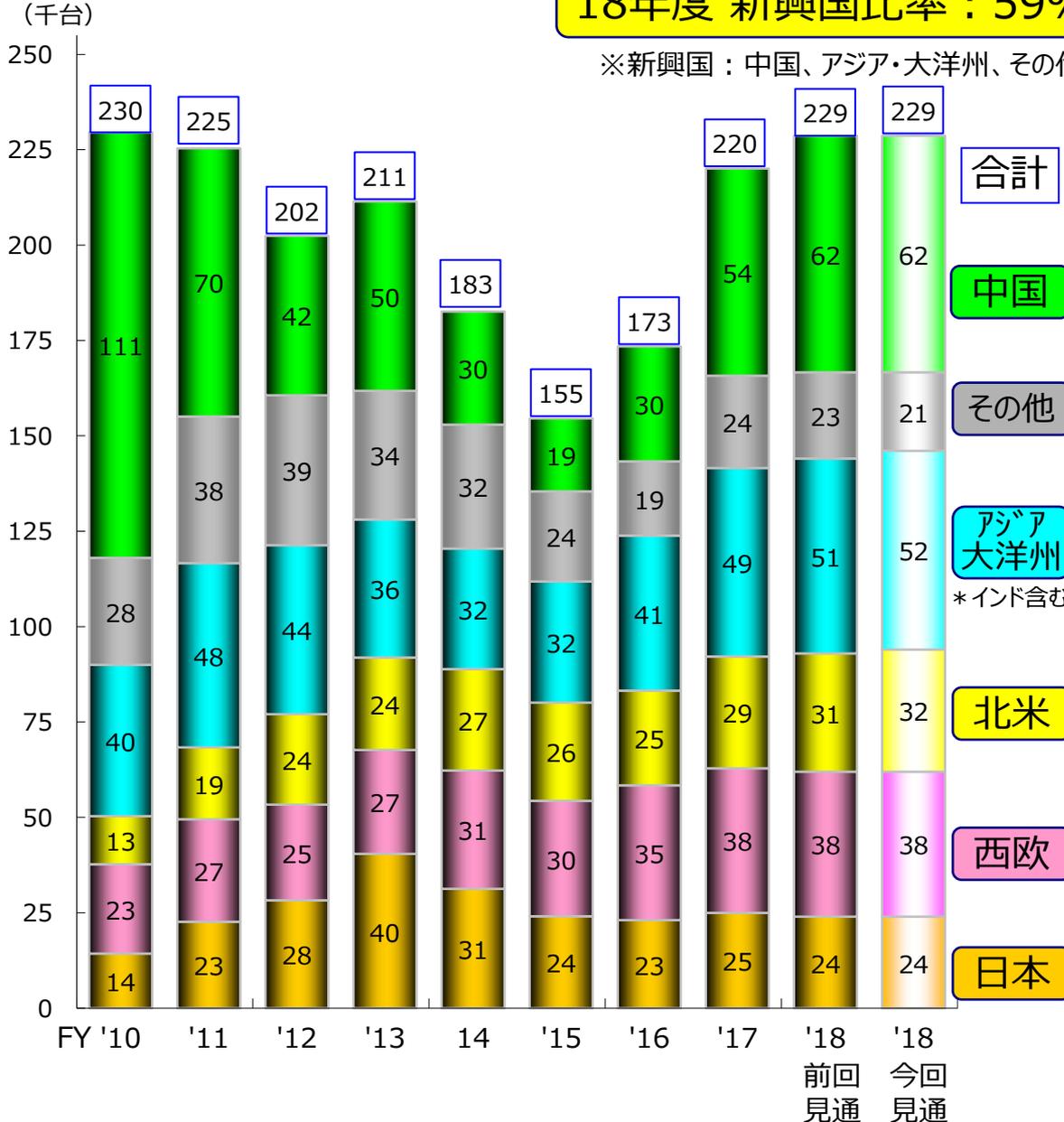


2018年10月25日
日立建機株式会社
執行役 営業本部長
先崎 正文

* 当社推定 中国国産メーカー含まず

18年度 新興国比率：59%(対前年+1%)

※新興国：中国、アジア・大洋州、その他



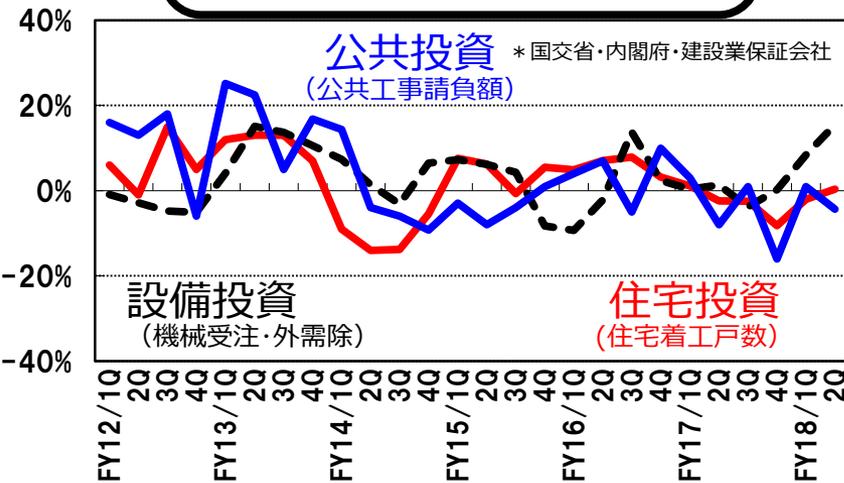
地域別需要対前年増減

	'17	'18前回	'18今回
合計	+27%	+4%	+4%
中国	+80%	+14%	+14%
その他			
アジア・CIS	+77%	-16%	-7%
東欧			
アフリカ	+6%	+0%	-12%
中東	+1%	-2%	-38%
中南米	+27%	-6%	-6%
その他	+24%	-7%	-15%
北米			
インド	+21%	+10%	+10%
インドネシア	+55%	+4%	+16%
他	+13%	-3%	-3%
アジア・大洋州	+22%	+3%	+5%
北米	+18%	+6%	+9%
西欧	+7%	+0%	+0%
日本	+8%	-4%	-4%

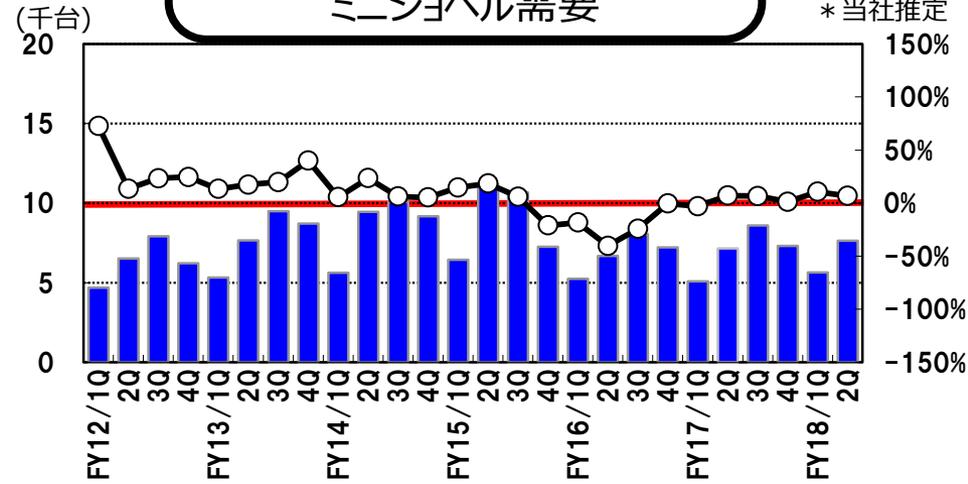
(複写・転用は御遠慮下さい)

- ◇住宅投資・設備投資は増加、公共投資は減少
- ◇建設機械需要は排ガス規制に伴う前倒し需要終了により、油圧・WL需要は減少

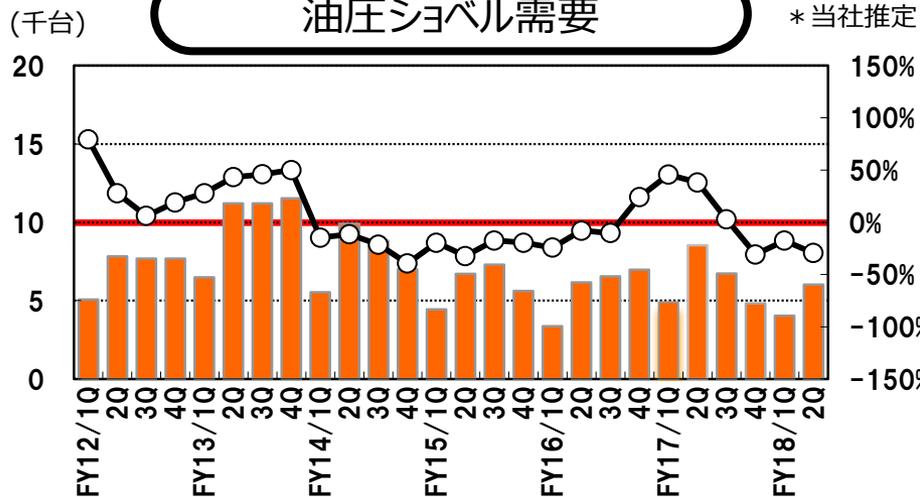
住宅・設備・公共投資 (対前年同期)



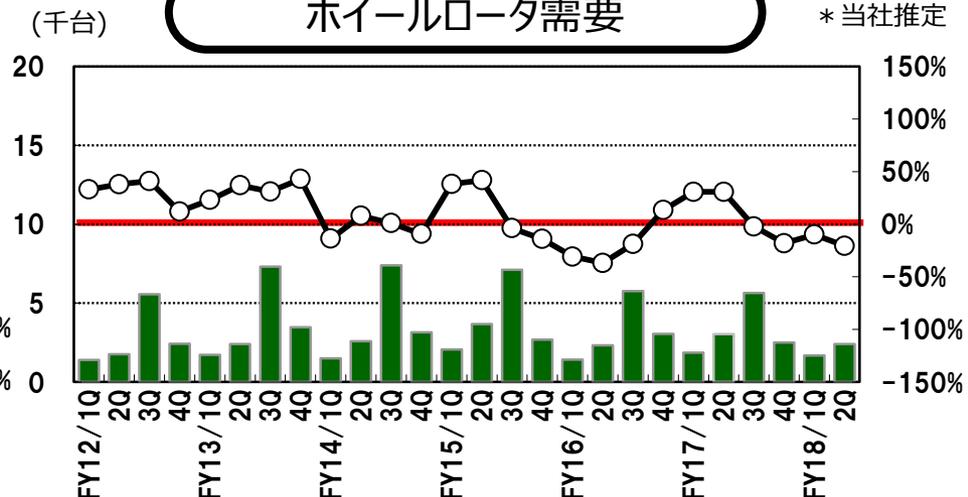
ミニショベル需要



油圧ショベル需要



ホイールローダ需要

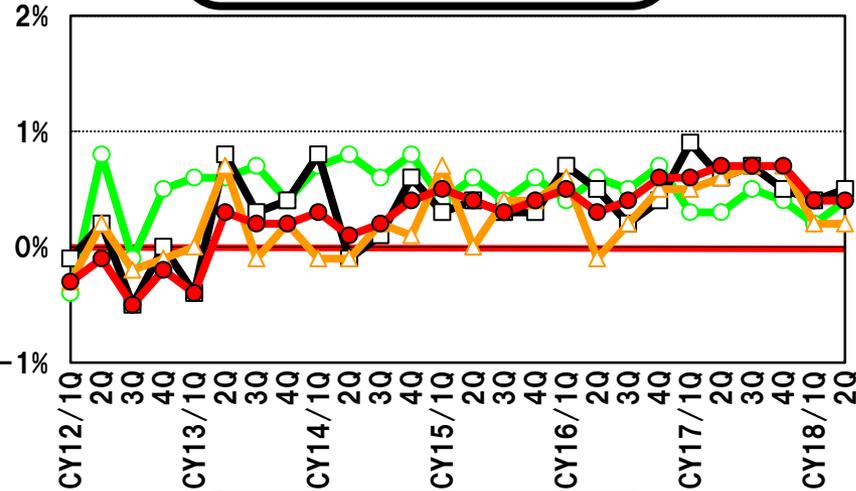


◇ユーロ圏全体のGDP成長率は横ばい

◇油圧・ミニは伸率維持、WL需要は伸率鈍化（対前年同期 油圧10%増、ミニ5%増、WL2%減）

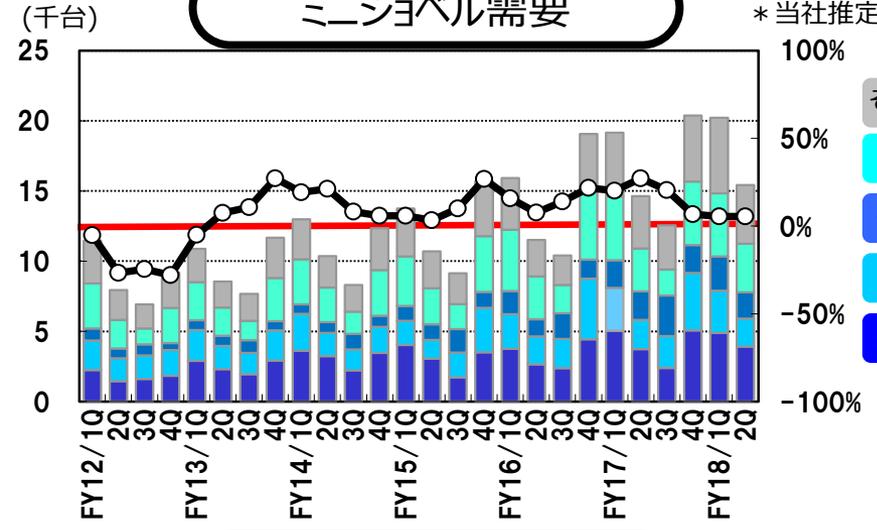
主要国GDP（対前期比）

* I M F 他



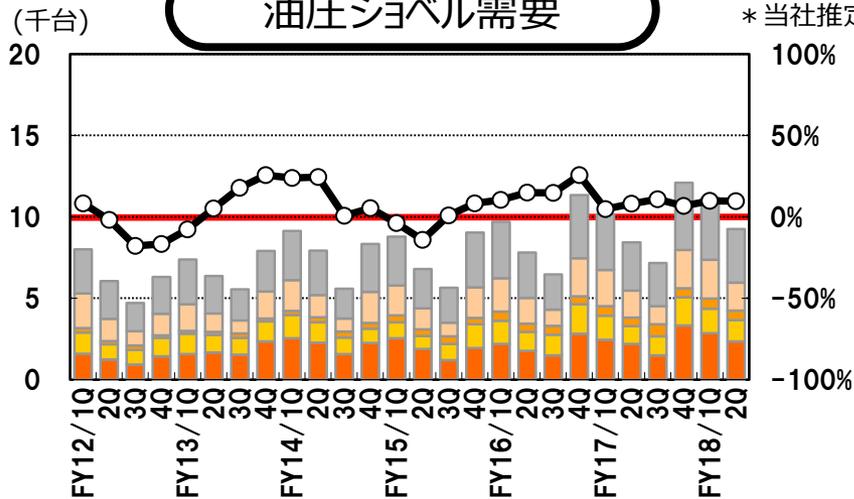
ミニショベル需要

* 当社推定



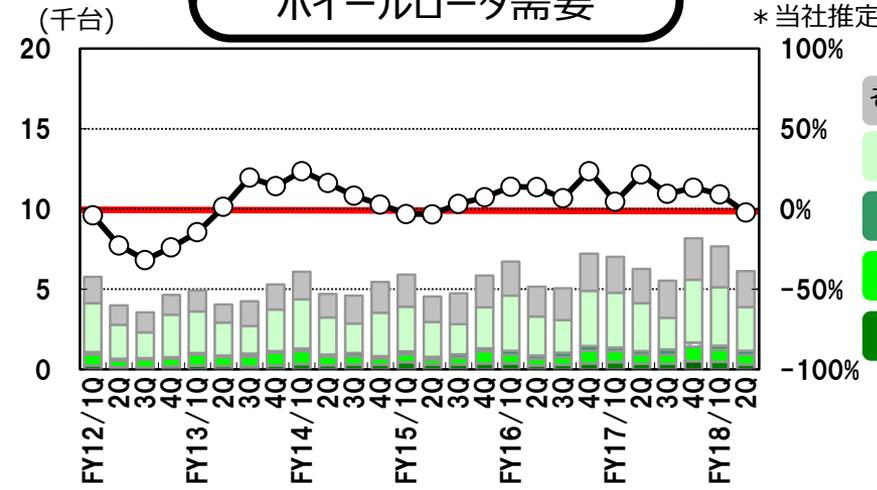
油圧ショベル需要

* 当社推定



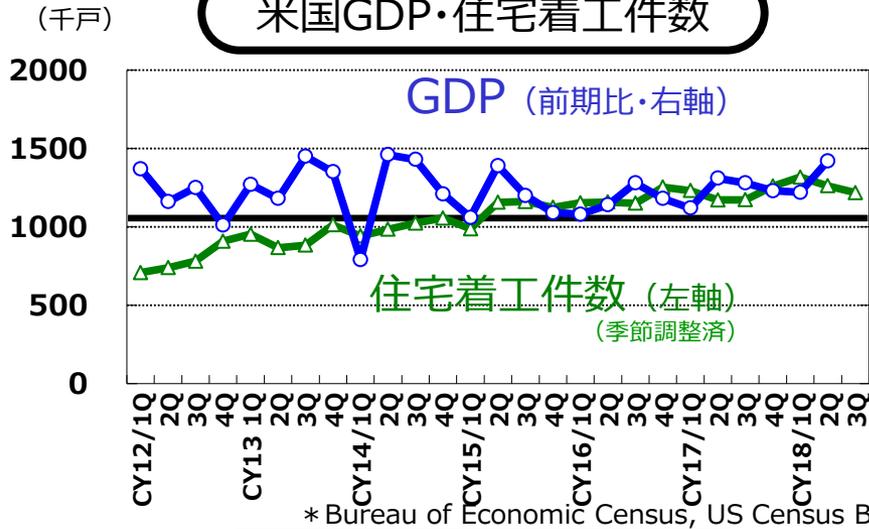
ホイールローダ需要

* 当社推定

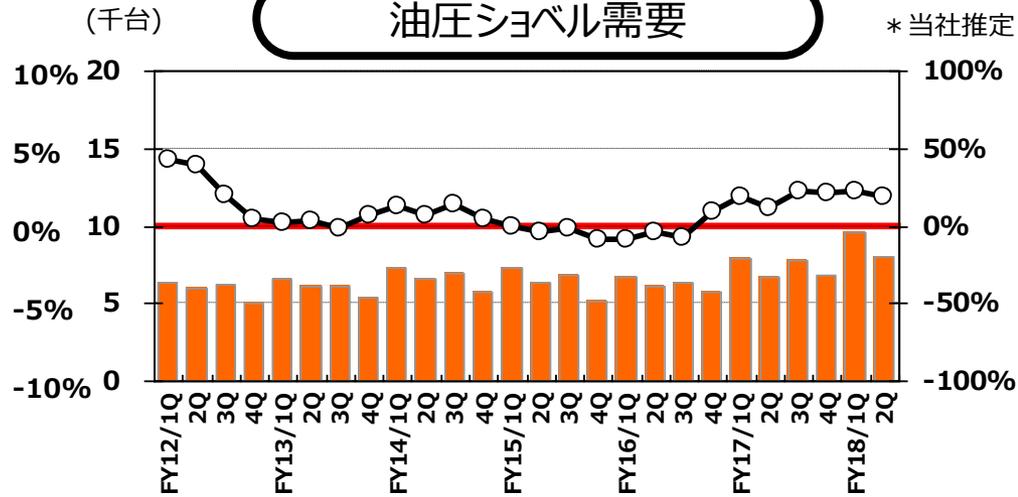


- ◇住宅着工件数は伸率鈍化、建設投資は公共工事が堅調
- ◇油圧・ミニ需要は伸率がほぼ横ばい（対前年同期 油圧19%増、ミニ13%増）

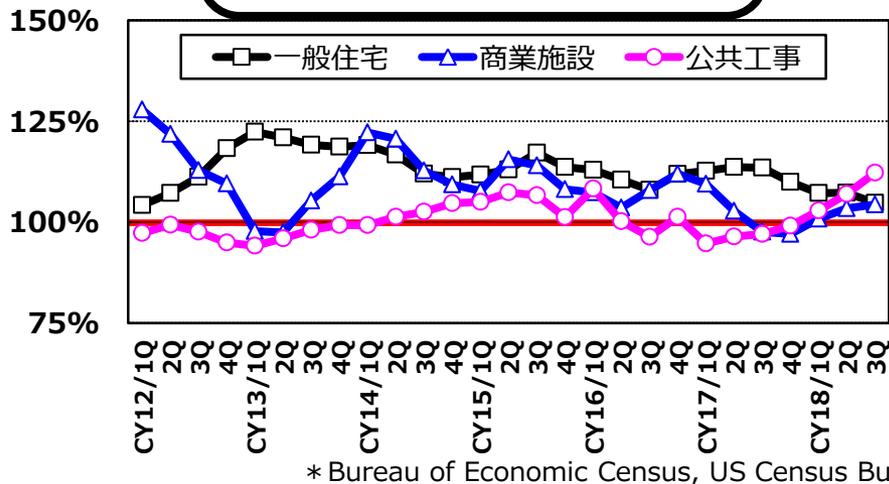
米国GDP・住宅着工件数



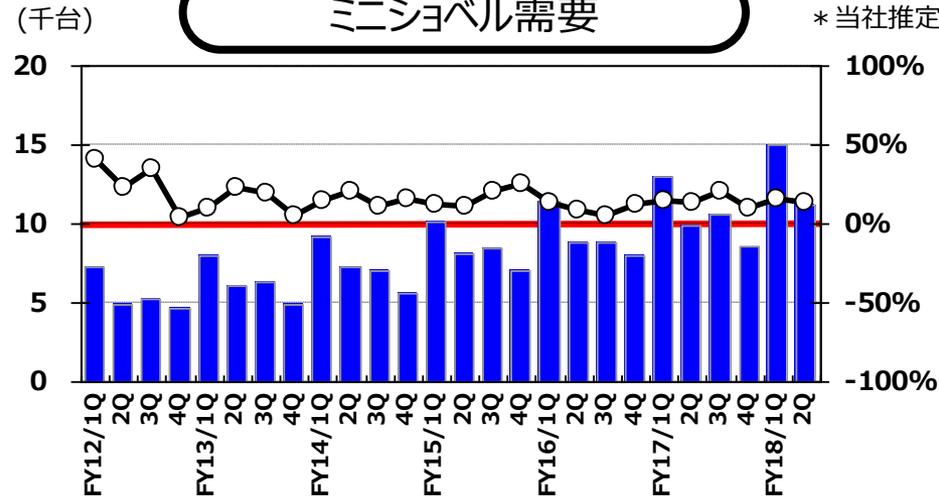
油圧ショベル需要



米国建設投資 (対前年同期)

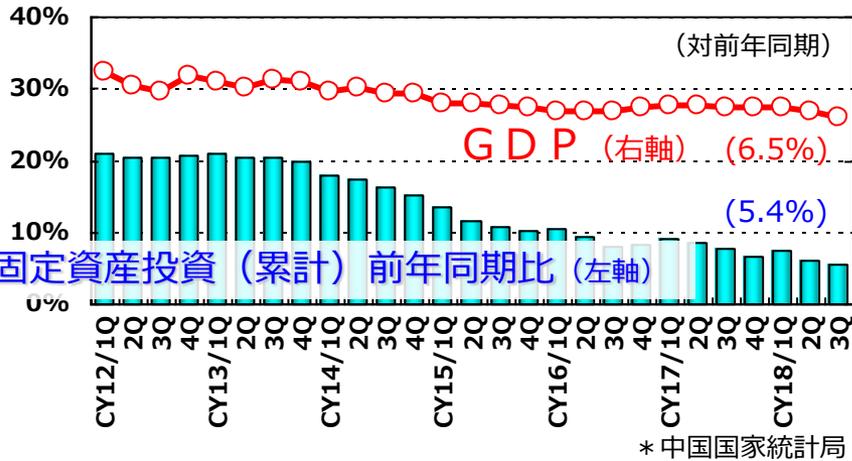


ミニショベル需要

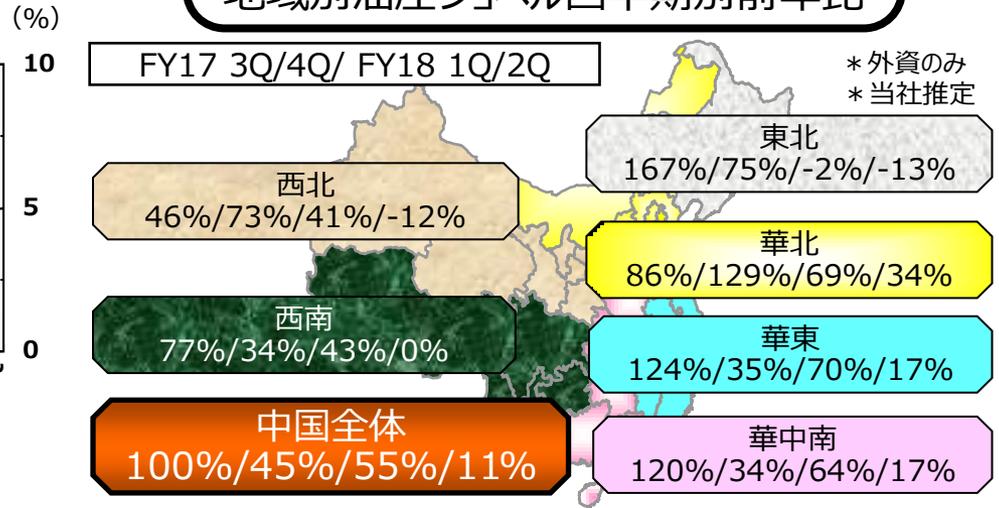


- ◇GDP成長率は6.5%
- ◇油圧需要横ばい (対前年同期 11%増)

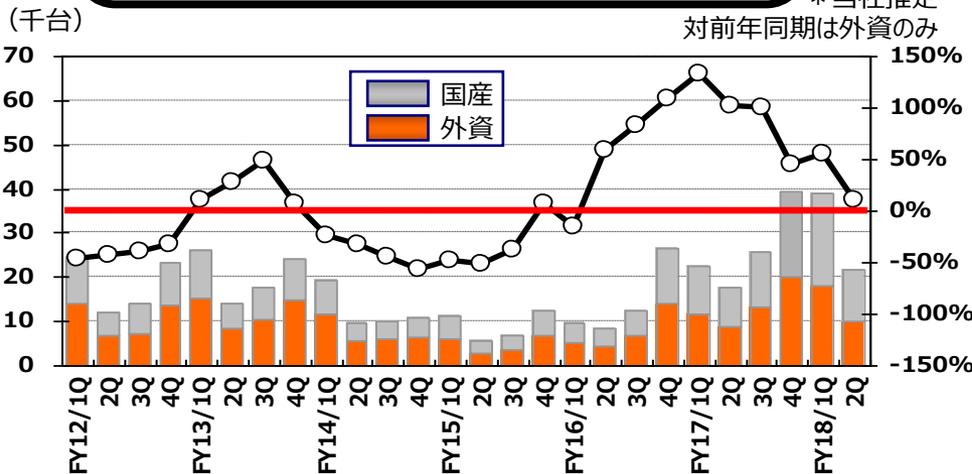
GDP・固定資産投資



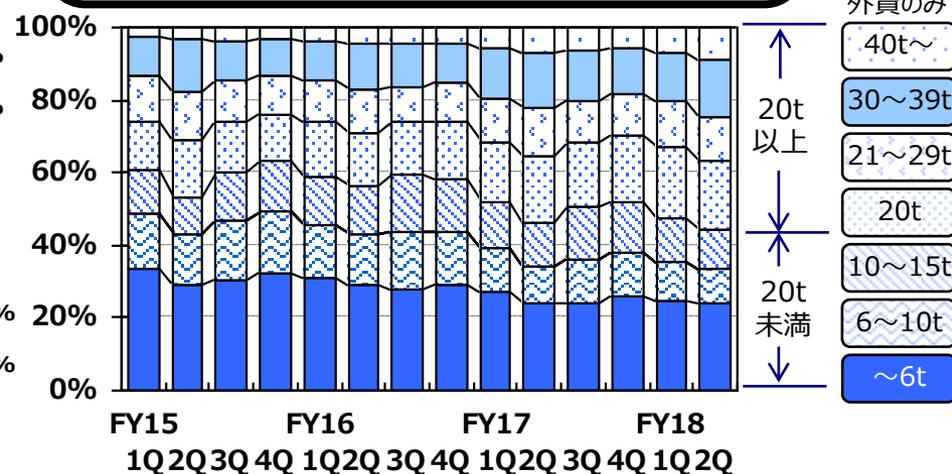
地域別油圧ショベル四半期別前年比

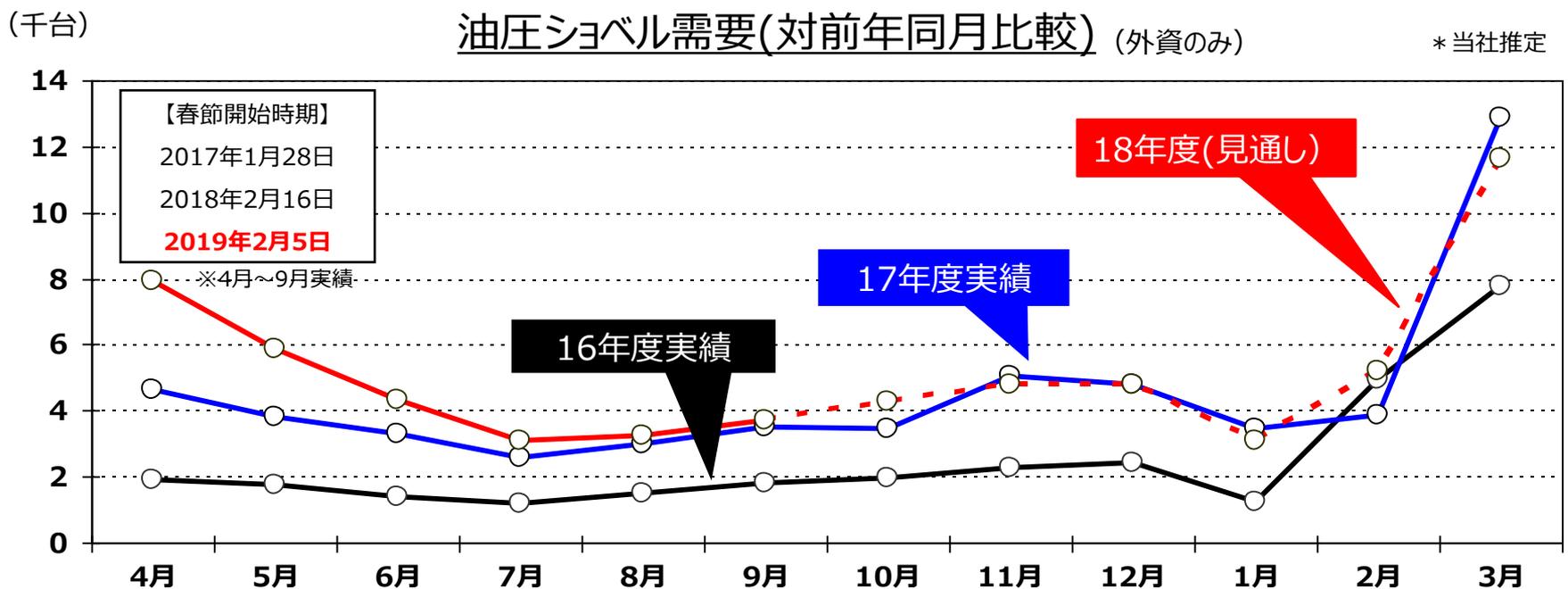
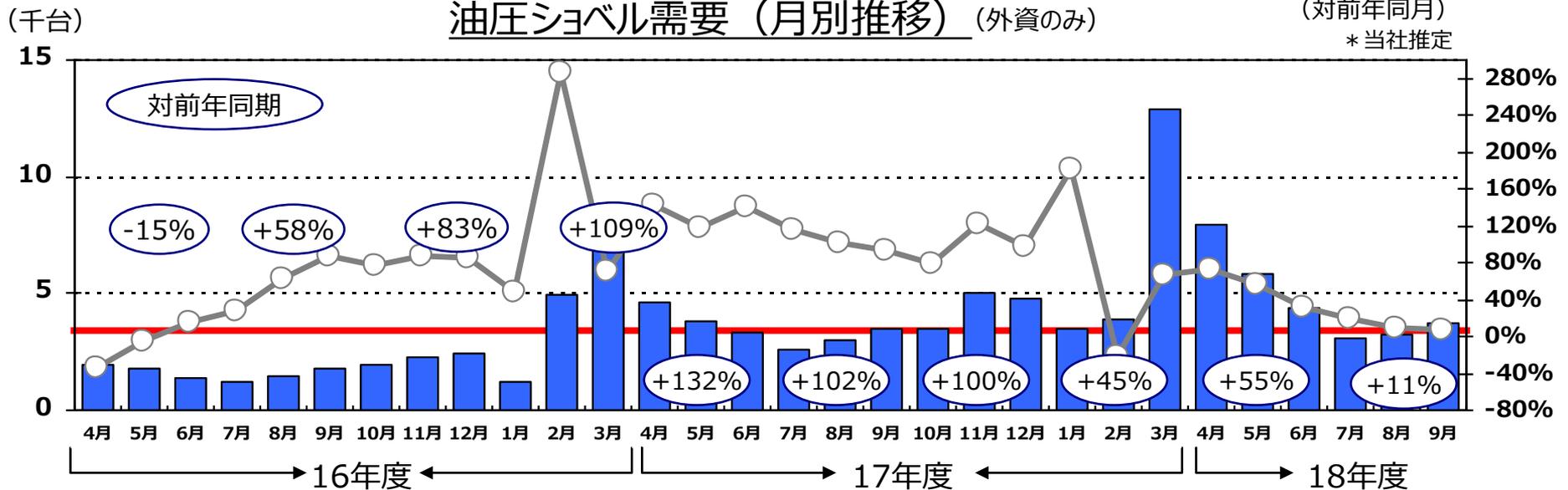


油圧ショベル需要



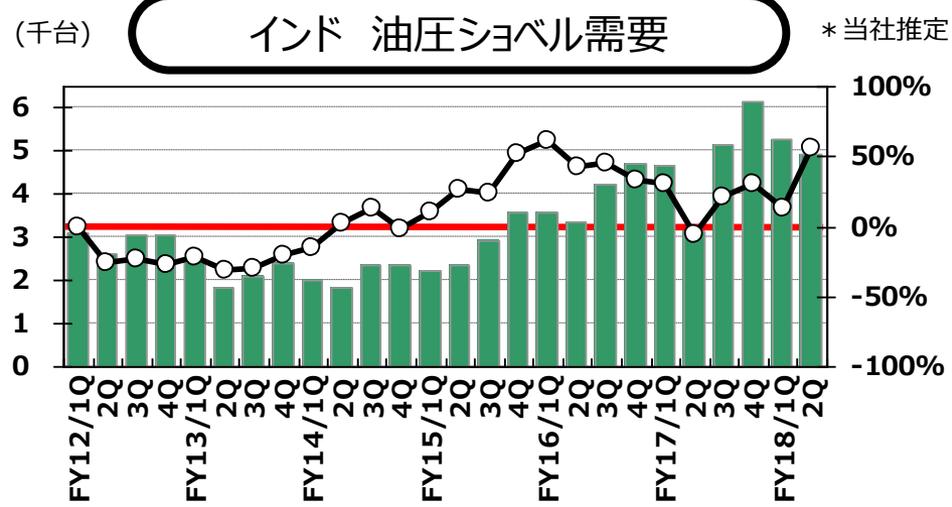
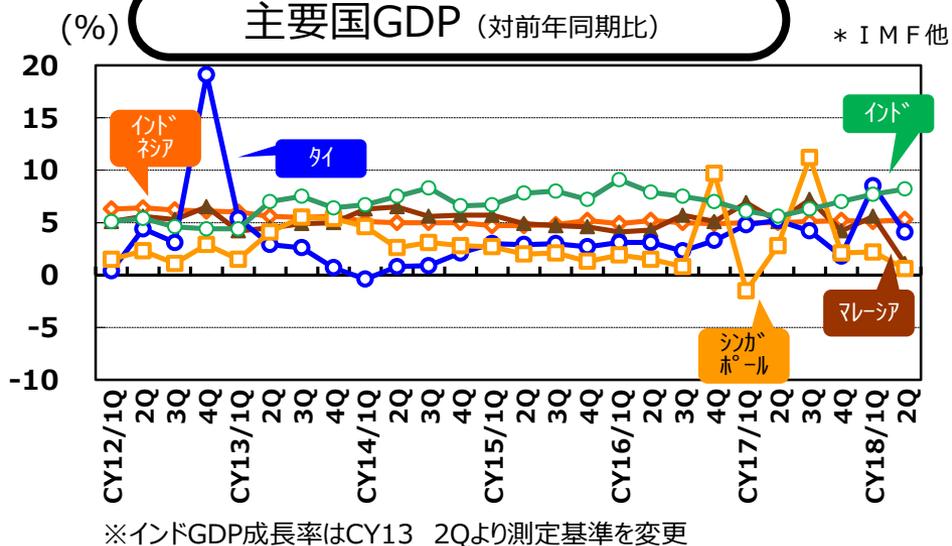
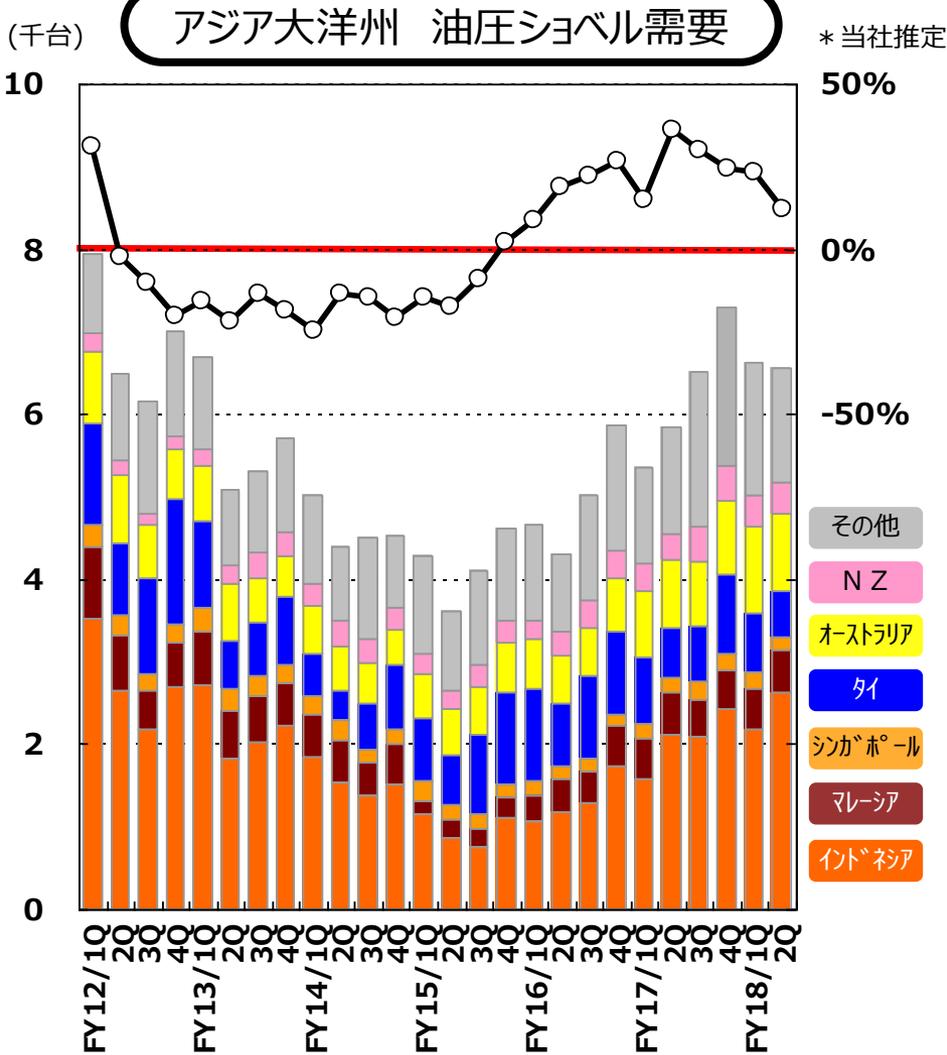
ミニ・油圧ショベル クラス別需要構成比





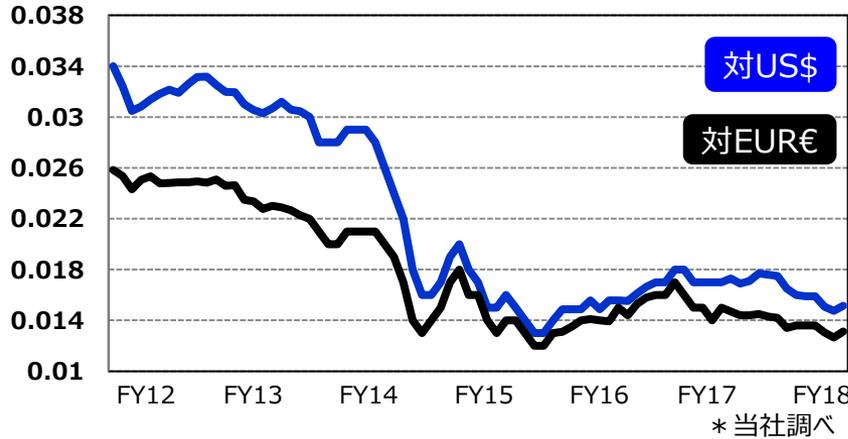
◇アジア大洋州の油圧需要はインドネシア・フィリピン・オーストラリアで増加、タイ・シンガポールで減少、全体では増加（対前年同期12%増）

◇インドの油圧需要は鉄道、道路等のインフラ投資向けを中心に増加（対前年同期56%増）

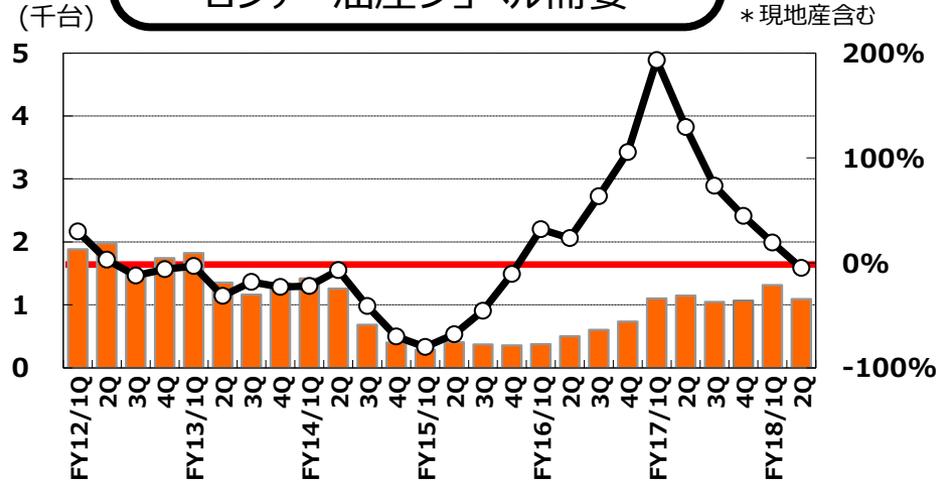


- ◇ロシアは油圧需要は微減
- ◇中東はトルコリラ安の影響を受けて需要が大幅に低下

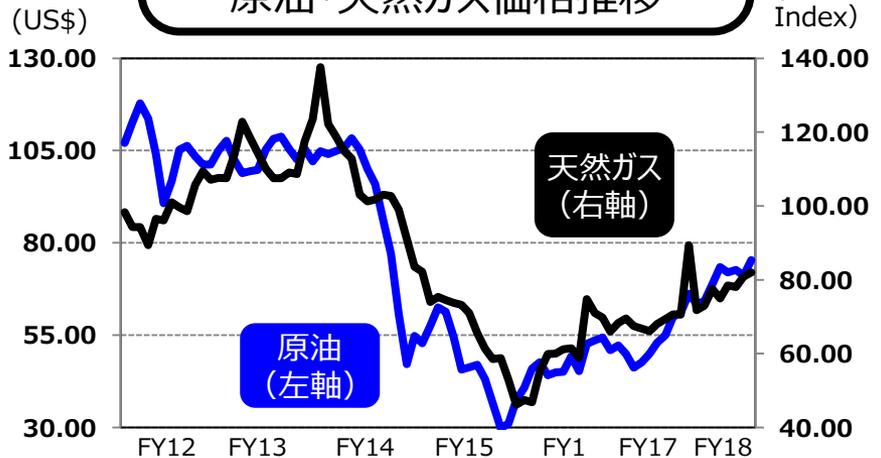
ルーブル為替推移



ロシア 油圧ショベル需要

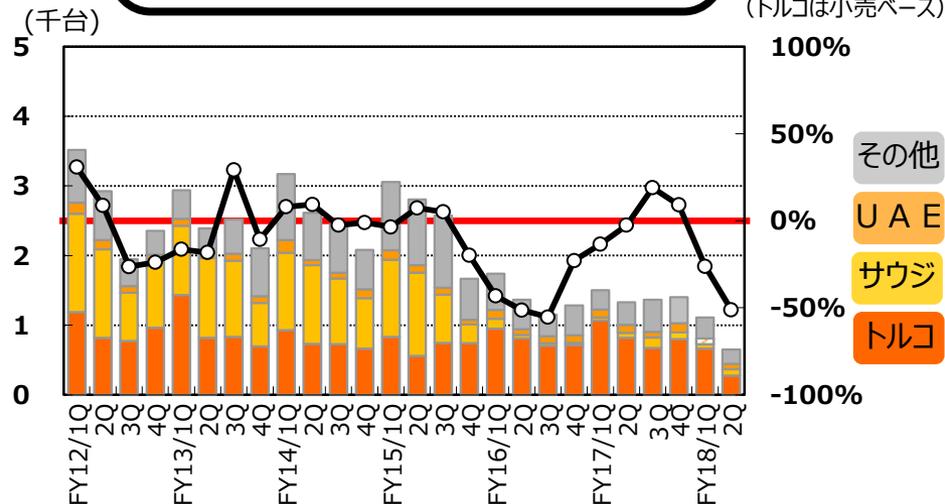


原油・天然ガス価格推移



*世界銀行ホームページより当社作成 *天然ガスIndex：2010年=100

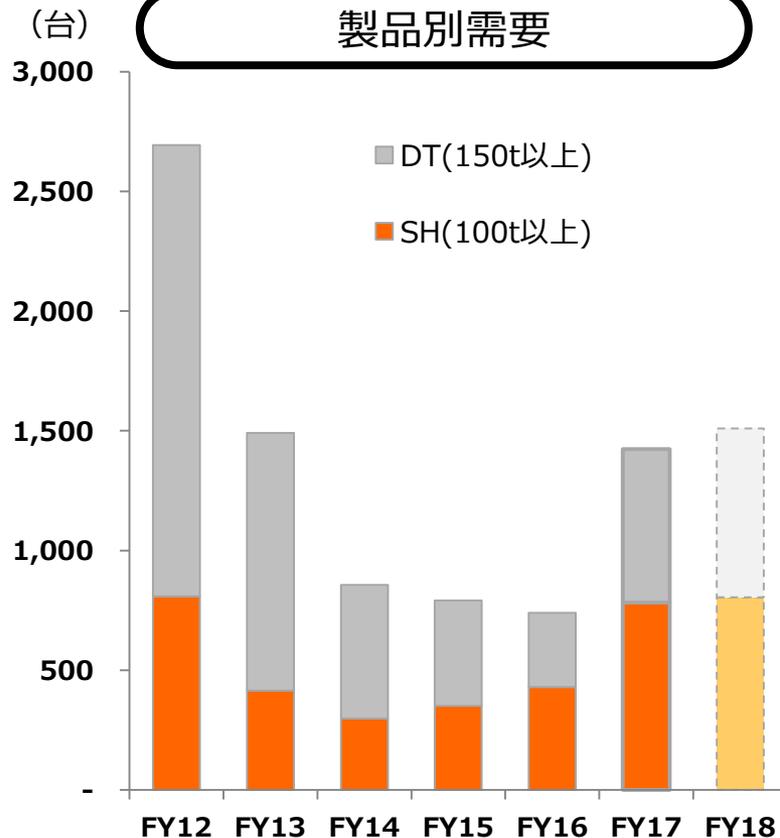
中東 油圧ショベル需要



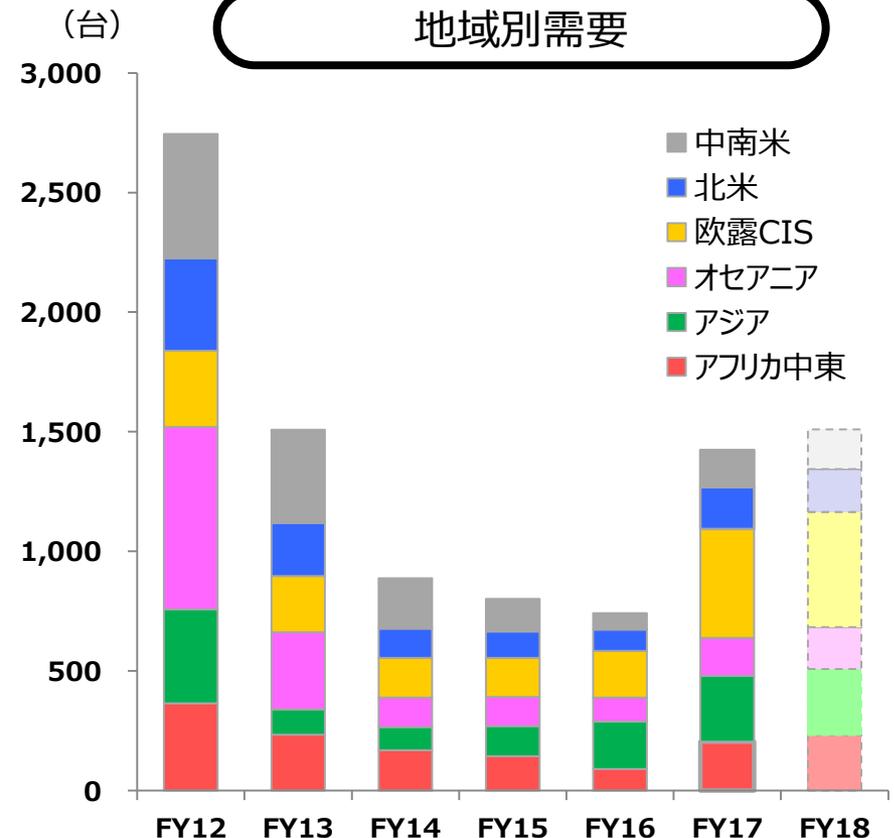
- ◇18年度マイニング需要は対前年+10%増見通し
- ◇地域別では、アフリカ・中南米・アジアを中心に需要増

超大型ショベル(100t以上)、ダンプトラック(150t以上)

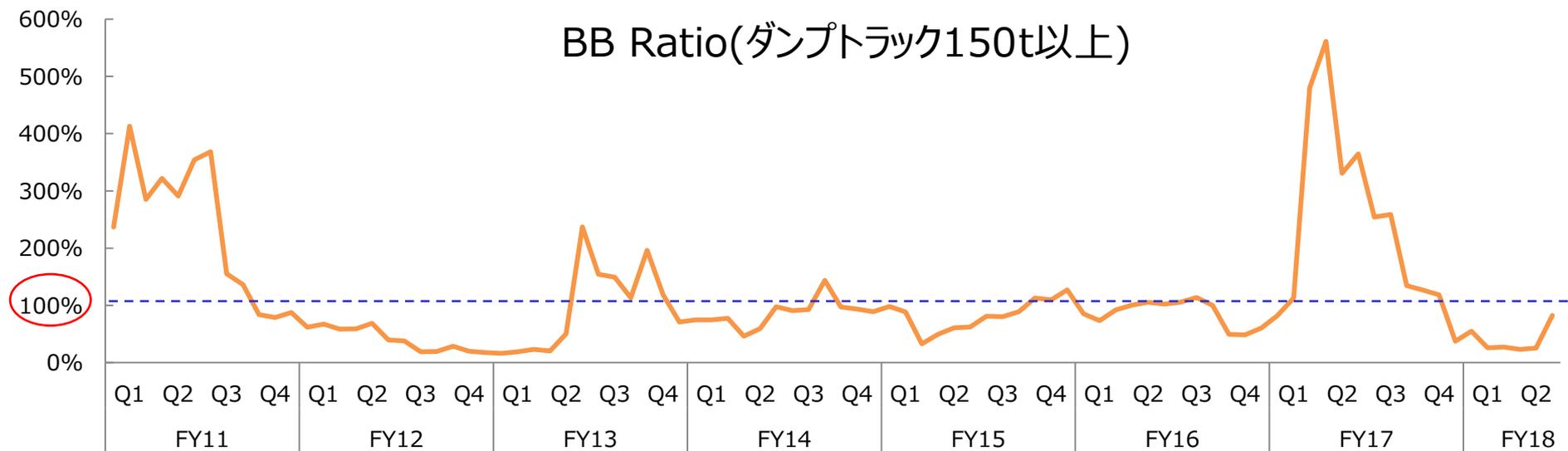
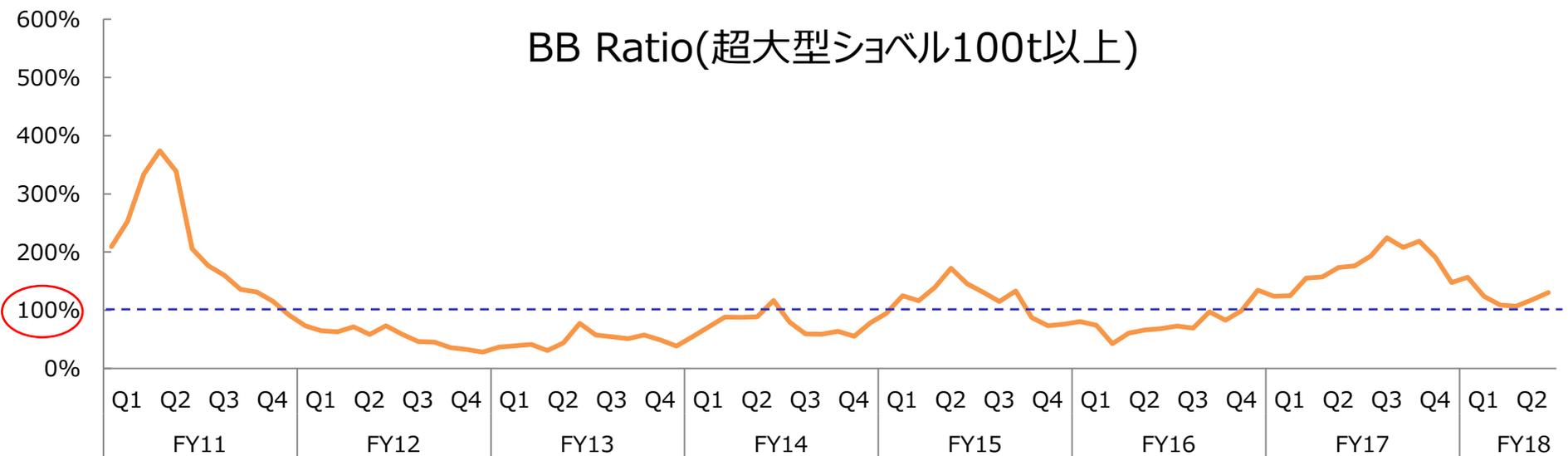
製品別需要



地域別需要



※当社調べ



※Book-to-Bill(BB)Ratio = Booking(受注額)/ Billing(出荷額)

当社単独の受注・出荷額の6ヶ月平均



日立建機ヨーロッパ社アムステルダム工場内にあるデモンストレーションエリアを一新し、ICT施工ソリューションが体験できるICTデモサイトを2018年9月27日に開設。

当社初の海外市場向けICT油圧ショベルとして、2018年12月より、ZX210LCX-6を欧州地域にて受注開始。



【新会社の概要】 会社名 : European Application Center GmbH
出資比率 : 日立建機 49.9%
KTEG社 50.1%

※写真はイメージ

解体仕様機をはじめとした応用開発製品を開発してきたKTEG社と新会社を設立。

日立建機の電動化技術とKTEG社の技術的なノウハウを持ち寄ることで、
現行機械のコンポーネントを活用しながら、お客さまのニーズに対応した電動化をめざす。

これまで培ってきた高い信頼性を踏襲し、さらに進化させる ～さらなるCIF (Customer Interest First)の追求～

燃費低減

EX-6→EX-7では10%以上の低減

原動機選択 (エンジン2種類、電動モータ)



MTU



Cummins



日立電動モータ
(EX1200(120tクラス)除く)

安全性向上



傾斜計



電気遮断
スイッチ

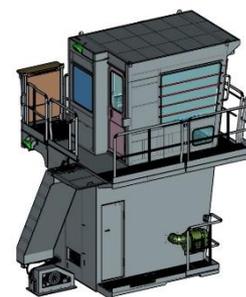


脱出シュータ

信頼性



スリットレス電気配線



ダスト・粉塵浸入
防止対策



ストロークエンド制御

ConSite OIL
EX-7シリーズから適用

【見通しに関する注記事項】

本資料に記載されている、当期ならびに将来の業績に関する予想、計画、見通し等は、現在入手可能な情報に基づき当社が合理的と判断したものです。実際の業績は、様々な要因の変化により、記載の予想、計画、見通しとは大きく異なることがあります。そのような要因としては、主要市場の経済状況および製品需要の変動、為替相場の変動、国内外の各種規制ならびに会計基準・慣行等の変更などが含まれます。

END

お問い合わせ

 日立建機株式会社

ブランド・コミュニケーション本部 広報戦略室

TEL : 03-5826-8152

FAX : 03-5826-8209

